

大分市行政改革推進プラン2018

令和3年度実績・令和4年度計画（概要版）

《目次》

1. 市民満足と利便性のさらなる向上	……	1～2
2. 多様な主体との連携による活力の創造	……	3～5
3. 安定的な行財政基盤の強化	……	6～7
4. 合理的・効率的な事業手法による行政運営	……	8～10
5. 職員の意識改革と組織体制の強化	……	11～12
(資料) 数値目標に係る取組状況(令和3年度改善効果額実績)	……	13

「大分市行政改革推進プラン2018」令和3年度実績及び令和4年度計画(概要版)

1 市民満足と利便性のさらなる向上

(1) 計画行政的的確な推進

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
1 計画的な施策の推進	●総合計画・総合戦略の計画的な実施【企画課】 ・数値目標の達成状況等、計画に掲げる施策の進捗管理、外部評価を行い、その状況を市報や市ホームページにて公表し、市民への周知を図る。	・継続実施	・継続実施	
	●各個別計画の推進【関係各課】 ・各個別計画の策定・見直し	・継続実施	・継続実施	

(2) 市民満足のさらなる向上

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
2 市民ニーズの的確な把握・対応	●市民満足度の把握と活用【行政改革推進室】 ・無作為抽出による市民意識調査の実施(毎年)	・継続実施。回収件数:1,326件、有効回収率:38.2%(令和2年度:35.7%) ・若年層の回答率が低いのが課題。(年代別回収率:40歳代以下40.7%、50歳代以上58.5%)	・継続実施。若年層の回答率の増加や、調査をよりわかりやすい形にする等、より多くの市民の意見を把握できるような調査手法を検討する。	P7
	●市民からの要望・意見等に対する迅速かつ的確な対応【広聴広報課】 ・①市民への手紙・ホワイトボックス、②市HPの「市民の声 ご意見ご要望」(メール受付)、③電話及び窓口対応、④市長要望、⑤まちづくり出張教室、⑥その他各種ツール	・継続実施。実績:①269件、②780件、③144件、④33件(4団体)、⑤42回(1,104人)	・継続実施	P7

(3) 市民ニーズに対応した質の高い行政サービスの提供

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
3 窓口サービスの利便性の向上	●切れ目のない窓口支援体制の推進 ・「手続かっせ隊」による手続支援(令和元年12月からは死亡に関する申請書等に氏名や住所を一括作成して渡すようサービスを拡大)【市民課】	・継続実施。「手続かっせ隊」による死亡手続関係の対応件数:1,744件(令和2年度:1,477件、令和元年度:1,124件)	・継続実施	P8
	●相談窓口の拡充 ・保育コンシェルジュによる保護者のニーズに合った保育施設の案内や相談対応【子ども入園課】 ・こどもルームでの指導員による相談受付、ファミリーパートナーによる巡回相談【子育て支援課】 ・スクールソーシャルワーカーによる児童生徒への相談対応【教育センター】 ・DV相談員による相談対応【子育て支援課】	・継続実施 ・こどもルームの相談件数:10,228件(令和2年度:7,620件、令和元年度:5,348件) ・スクールソーシャルワーカーによる対応事案件数:2,168件(令和2年度から77件増)、好転率:69.0%(令和2年度:70.0%)	・継続実施	P9
	●窓口対応職員のスキルアップ ・各窓口における研修の実施、マニュアル整備等【窓口関係各課】	・継続実施	・継続実施	P10
	●窓口サービスの利便性向上 ・窓口延長(18時まで)の実施。【市民課、子育て支援課、国保年金課、障害福祉課、税制課、子ども入園課】 ・年度末繁忙期の土日窓口の開設。窓口情報案内サイトによる待ち人数等の情報提供【市民課】 ・市民相談室の情報提供、市民向けの生活支援情報に関する案内チラシの設置による市全体の支援体制の周知【広聴広報課】	・継続実施 ・マイナンバーカードの申請等に関し、商業施設等で土日を中心に出張申請サポートを151回実施し11,043人をサポートした。 ・カード交付円滑化計画に基づき月1回、日曜日開庁、木曜日の時間延長窓口を開設。 ・令和4年2月から、平日土日に利用できる大分市マイナンバーカードセンターを市内中心部の大分オーパに開設。	・継続実施 ・マイナンバーカードの申請・交付について、平日の日中に来庁が難しい市民を対象に、マイナンバーカードセンターの利活用を促進する。また、申請時来庁方式により、来庁者の負担軽減を図る。 ・マイナンバーカード申請促進のため、企業等への出張申請受付及び商業施設等における出張申請サポートを実施する。	P11
	●その他窓口サービス向上に向けた環境づくり ・窓口サービスご意見箱の設置【行政改革推進室】 ・ホルトホール大分内のまちづくり情報プラザでのまちづくり情報カフェの開催【まちなみ企画課】	・継続実施	・継続実施	P12

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
4 市民満足度の高い行政サービスの推進	<ul style="list-style-type: none"> ●各種手続の簡素化・簡略化 ・行政手続等の押印の見直しの検討【全課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・行政手続等の押印の見直しを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P13
	<ul style="list-style-type: none"> ●各種証明書等の交付における利便性向上 ・マイナンバーカードを利用した証明書コンビニ交付サービスの実施【市民課・税制課】 ・住民票の写し・戸籍証明書・税証明書等のオンライン申請の実施【市民課・税制課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。コンビニ交付件数(住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部・個人事項証明書):84,754通(証明書発行件数全体の21.5%) ・令和3年10月から住民票・戸籍証明書・一部の税証明書等のオンラインによる申請を開始 ・令和4年2月に市民課・税制課において窓口手数料のキャッシュレス決済を試行導入。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・市報やケーブルテレビなどのメディア及び市民課ロビーのモニターを活用し、サービスの周知を図る。 ・オンライン申請の対象の証明拡充を検討する。 	P13
	<ul style="list-style-type: none"> ●マイナンバーカードの普及促進 ・市役所、各支所の窓口におけるマイナンバーカードの申請補助サービスの実施【市民課、各支所】 ・国のマイナポイント事業に対応したカードの普及促進の取組の検討【企画課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・民間施設等における出張申請サポートを業務委託により実施した。 ・マイナンバーカードセンターを令和4年2月1日に開設した。 ・これらの取組により、3月末時点マイナンバーカード交付率は46.19%に上昇(前年3月末:30.26%) ・国は令和4年度末に、ほとんどの国民がマイナンバーカードを取得するよう取組を進めていることから、本市としても、交付率向上に向けた取組を継続して進めていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P14
	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な納付方法の導入 ・令和元年度から本格導入したクレジット納付、ペイジー納付の実施および他の納付方法の拡大の検討【納税課】 ●多言語対応体制の充実 ・外国人からの通報に対し、三者通話サービスがスムーズに提供できるよう訓練を実施する。【消防局通信指令課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。クレジット納付件数:11,117件(令和2年度13,933件)、ペイジー納付件数:14,931件(令和2年度8,401件)、スマホアプリ納付件数:27,584件(令和2年度651件) ・継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・継続実施。外国人の方が安心して119番通報できるサービスの情報を市ホームページ等でPRする。 	P15
5 公共施設のサービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ●支所機能の充実【市民協働推進課】 ・各支所への技術職員の配置(地域の声に対応した道路整備等業務に従事) 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P17
	<ul style="list-style-type: none"> ●公共施設の利用時間等の延長 ・大分市障がい者相談支援センターにおける障がい者からの相談対応の充実(平成30年9月から相談時間を3時間延長)【障害福祉課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P17
	<ul style="list-style-type: none"> ●公共サービスの利用場所等の拡大 ・市営納骨堂の使用者募集、受け入れを行う。【衛生課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P17
	<ul style="list-style-type: none"> ●時代の要請に応じた施設整備の推進【関係各課】 ・祝祭の広場、三佐命山、中央子育て家庭センターリニューアル、のつはる天空広場、荷揚町小学校跡地複合公共施設整備など 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P18
	<ul style="list-style-type: none"> ●未利用地の有効活用 ・荷揚町小学校跡地複合公共施設整備事業【企画課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P18
6 ICTの活用・情報発信によるサービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ●ホームページ等による情報提供の充実 ・ジャンルや掲載メニュー等の見直しによる内容の充実【広聴広報課】 ・子育て支援サイト「naana」の運営【子ども企画課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P19
	<ul style="list-style-type: none"> ●電子申請・届出の拡充【情報政策課】 ・現行の電子申請システム(大分県電子申請システム、公共施設予約システム)の利用拡充 ・マイナポータルへのワンストップサービスへの対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施、電子申請利用部署:59件(令和2年度50件)、利用手続数:238件(令和2年度167件)、申請件数:53,899件(令和2年度17,040件) ・行政のデジタル化への速やかな対応として、マイナポータルの拡大への対応や新たな電子申請システムの導入が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・マイナポータルや新たな電子申請システムを活用し、住民の方の利便性向上に資する手続(申請件数の多い手続)から順次オンライン化に取り組む。 	P20
	<ul style="list-style-type: none"> ●SNSを活用した市政情報の発信 公式ツイッター、公式フェイスブック、公式動画配信、公式インスタグラム、公式ラインによる情報発信【広聴広報課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・公式ラインについては、セグメント配信機能(利用者が事前に登録した内容に応じて情報を受け取る仕組み)を活用した配信を増やし、市民ニーズに応じたSNSとなるように努める。 	P20
	<ul style="list-style-type: none"> ●オープンデータ・ビッグデータの推進【情報政策課】 ●無料公衆無線LAN(WiFi)の整備【情報政策課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施、公開オープンデータ件数:1,262件(※令和2年度1,222件) ・継続実施 ・のつはる天空広場の光回線切替を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・継続実施 	P21

2 多様な主体との連携による活力の創造

(1) 市民のまちづくりへの参画

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
7 市民のまちづくりへの参加・参画機会の確保	●大分市まちづくり自治基本条例の推進【企画課】	・継続実施。大分市まちづくり自治基本条例検討委員会を設置した。全4回の委員会の中で、条例の趣旨を最大限に尊重するための改善点について様々な意見があり、とりわけ条例の周知について多くの意見をいただいた。 最終的に、条例の基本理念等を再考するほどの社会情勢の変化はなく、条文を見直す必要はないとの提言を踏まえ、条例改正は行わなかった。 ・条例の周知について多くの意見をいただいております、特に若い世代に対する広報について検討する必要があります。	・継続実施。市民がまちづくりに対してどのようなことができるのか、条例の理念を浸透させていく必要があるため、分かりやすいパンフレットの作成を行う必要がある。また、SNS等を活用した条例の周知について検討していく。	P22
	●あなたが支える市民活動応援事業の推進【市民協働推進課】	・継続実施。申請団体数:91団体(令和2年度:109団体)、応援届出者数:19,704人(令和2年度20,827人) ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、市民活動応援事業の申請団体、応援届出者数が減少した。	・継続実施。コロナ禍での市民活動の参考例を積極的に案内するなど、市民活動団体を支援していく。	P22
	●人材情報の活用 ・各分野の生涯学習指導者やボランティア団体、NPO法人などの人材情報を「大分市人材バンク」のホームページ上にて提供【生活安全・男女共同参画課】	・継続実施。バンク登録人材(団体)数:1,061(令和2年度:1,060)、バンクへのアクセス数:20,263件(令和2年度末:15,940件)	・継続実施	P23
	●情報公開制度の充実 電子申請による情報公開請求の啓発、行政資料コーナーの充実、職員研修等【情報公開室】	・継続実施	・継続実施	P23
8 審議会機能等の充実	●審議会、懇話会等の活用【人事課】	・継続実施。「第2次大分市観光戦略プラン策定委員会」、「鶴崎駅周辺整備基本構想策定委員会」を設置	・継続実施	P24
	●女性委員の積極的登用【男女共同参画センター】	・継続実施	・継続実施。委員改選時の男女共同参画センターへの事前協議の徹底を図ると共に、特に女性委員のいない審議会や、30%以下の審議会へ女性委員の登用促進を働きかける。	P24
9 市民とのコミュニケーションの推進	●ふれあい市長室の開催 ・市長自ら各地域へ赴き地域活動の取組状況の報告を受けるとともに、市政に関し住民と意見交換を行う「ふれあい市長室」を開催【広聴広報課】	・継続実施。地域まちづくりビジョンにおいて地域活動を行う団体を対象に実施。開催回数:12回(12団体)、参加者数:302人、意見数:44件	・継続実施	P25
	●あなたのアイデア提案制度の活用【企画課】	・継続実施	・継続実施	P25
	●パブリック・コメントの活用【広聴広報課】	・継続実施。意見募集終了案件:18件、応募者数:97人、意見数:128件 ・パブリックコメント制度の周知や個別の案件ごとの情報提供の工夫(関係機関等への周知)、概要版の作成による内容説明の工夫など、市民等の意見が出やすい環境づくりに配慮する必要がある。	・継続実施	P26
	●ワークショップの活用 ・公園整備におけるワークショップの活用【公園緑地課】	・継続実施(明野地区、皆春地区)	・継続実施	P26
	●地域まちづくりビジョンの策定・推進 ・市内13地域において「地域まちづくりビジョンフォローアップ会議」を開催し、地域と行政がそれぞれの立場から意見交換を行い、情報共有、課題等の把握を行う【市民協働推進課】	・継続実施 ・地域まちづくりビジョンに掲げる事業のうち、行政が担うものについては、総合計画や各種個別計画との整合性を図りつつ、早期に着手可能なものや、中長期的な視点で検討していくものなど、優先度を整理しながら今後のまちづくりに反映していく必要がある。	・継続実施 地域まちづくりビジョンの実現に向け、「地域まちづくりビジョンフォローアップ会議」において、情報共有、課題整理等を行う。	P27

(2) 連携によるひとづくり・地域づくり

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
10 地域コミュニティ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●地域づくり交付金事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・校区で構成されるまちづくり協議会に対し補助金等を一括交付し、地域の特性に応じたまちづくりを推進【市民協働推進課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。2校区に制度説明を行い、2校区(日岡、寒田)で翌年度から新たに導入決定。(累計:22校区) ・協議会の立ち上げや事務を担う人材の不足、校区内の合意形成の難しさなど。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。導入希望のある校区に出向き、制度説明を行うなど、制度の周知を図る。「まちづくり協議会連携会議」を開催し、各協議会間で取組事例やアンケート調査結果の内容も踏まえ制度上の課題等の情報交換を行う。 	P28
	<ul style="list-style-type: none"> ●日本一きれいなまちづくり運動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「日本一きれいなまちづくり」行動計画に掲げる事業等の推進【市民協働推進課】 ・自治会長やクリーン推進員と連携したごみの排出指導や小中学校、地域住民への環境教育【清掃業務課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。 ・「日本一きれいなまちづくり」行動計画に掲げる事業の約5分の1の取組のほか、市民いっせいごみ拾いが新型コロナウイルスの影響を受け、中止となったものの、別府大分毎日マラソン大会前一斉清掃は、15団体、1,100人が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。コロナ禍において安心して事業が円滑に行えるよう、引き続き、活動を行う上での基本的な留意事項などをまとめた参考例の活用を促しながら、「日本一きれいなまちづくり」行動計画に掲げる事業を着実に推進する。 	P29
	<ul style="list-style-type: none"> ●地域まちづくり活性化事業・ご近所の底力再生事業の展開【市民協働推進課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。ご近所の底力再生事業の自治会の申請率:66.74%(令和2年度:68.12%) ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多くの地域で事業が規模縮小や延期・中止となり、実施事業が減少。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P30
	<ul style="list-style-type: none"> ●地域防災力の充実・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織による訓練資材や備蓄機材の購入、災害時要配慮者支援活動等について、補助金制度により支援。【防災危機管理課、福祉保健課】 ・防災士間の連携強化を図り、研修や災害図上訓練などを行うとともに、防災士協議会の結成を働きかける。【防災危機管理課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。自主防災組織による補助金活用実績は、備蓄・訓練事業:91組織、災害時要配慮者支援事業:200組織、情報伝達設備事業:5組織。 ・自主防災組織による訓練等実績は、訓練:115自治区、防災講話:17自治区。防災士協議会を各校区に働きかけているが、新規設立:1団体(全14団体)。防災士協議会活動事業補助金の活用実績:6件。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で自主防災組織による訓練実施件数等が減少している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P31
	<ul style="list-style-type: none"> ●地域リーダーによる健康づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・市民健康づくり運動指導者・介護予防サポーターの養成及び運動指導者による市民健康づくり運動教室の開催。【長寿福祉課】 ・健康推進員、食生活改善推進員の養成及び推進員による地域での推進活動の推進。【健康課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。 ・新型コロナウイルス感染症数をみながら、市民健康づくり運動指導者養成講座を開催したところ、27名が養成講座を修了した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P32
	<ul style="list-style-type: none"> ●総合型地域スポーツクラブ事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「大分市総合型地域スポーツクラブ」の各クラブの安定的な活動に向けた自立運営への支援【スポーツ振興課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。大分市総合型地域スポーツクラブ活動支援補助金の補助対象期間を終えたクラブによる「1%応援事業」の活用実績:10クラブ中6クラブ 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。総合型地域スポーツクラブの自主財源の確保に向け、利用できる制度の情報提供やクラブ間の情報共有や課題解決、クラブ間連携を推進する。 	P33
	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者地域支え合い体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・企業・団体等の協力による高齢者等を地域で支え合う体制づくり(大分あんしんみまもりネットワーク事業)【長寿福祉課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P34
	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・校区公民館・自治公民館の施設整備や各地区・校区自治会連合会への支援【市民協働推進課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により多くの自治会で祭りやイベント等の各種行事が中止や延期となっていることから、今後も地域の実情に合わせ、自治会活動を支援していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P34
	<ul style="list-style-type: none"> ●地域での担い手となる人材の拡充【市民協働推進課】 ・連続講座の開催による地域の人材育成・確保 ●職員の地域活動等の参加促進【市民協働推進課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P35
	11 連携による地域活性化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●ひとづくり・地域づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「きれいにしようえおおいた推進事業」登録団体の取組支援【ごみ減量推進課】 ・地元自治会、NPOなどとの連携による森林セラピーロードの整備推進【林業水産課】 ・みんなの森づくり事業の推進におけるNPO団体、関係団体、企業と連携【公園緑地課】 ・おおいたふれあい学びの広場推進事業の推進【社会教育課】 ・応急手当普及員講習の受講増及び普及員による救命講習開催の促進【消防局救急救命課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・きれいにしようえおおいた推進事業の新規登録団体:13団体(登録廃止団体:10団体) ・市内9ロード中6ロードで、セラピーロード整備支援事業を活用した整備が行われた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・セラピーロード整備支援事業を活用した整備が行われなかったロードについては、高齢化等により、地元主体での整備が困難である。今後は、ロード整備を行った地元自治会等に継続的な整備をしてもらえるよう働きかけていく。
<ul style="list-style-type: none"> ●地域おこし協力隊の活用【市民協働推進課】 		<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。地域おこし協力隊について、他都市での協力隊の活用事例等を紹介するなど、潜在的な活用ニーズの掘り起こしを図る。また、一人ひとりの隊員が能力を最大限に発揮し、地域活性化につながる活動を展開できるよう、大分市地域おこし協力隊連携会議を開催し、協力隊員同士の交流を促進し、連携した取組の実施等も検討する。 	P38
<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティアガイド等によるおもてなしの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・めじろんサポーター事業の実施【市民協働推進課】 ・大友氏遺跡史跡ボランティアガイドの活動支援【文化財課】 		<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。 ・近年は、ボランティアを募集するイベント、サポーター登録者及びイベントに参加するサポーターが大幅に減少していることから、令和4年3月31日をもってめじろんサポーター事業を廃止。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動を希望される方に対しては「大分市ボランティアセンター」を案内していく。 	P39

(3) 多様な主体との連携・協働

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
12 県・周辺市町村等との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ●大分県との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・知事と市長の政策協議【企画課】 ・共同設置によるおおいた動物愛護センターの運営【衛生課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。12月24日に知事と市長の政策協議を開催、協議事項は、①児童虐待防止に対する連携について、②産業用地の確保に関する連携について、③新型コロナウイルス感染症対策及び社会経済再活性化について 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P40
	<ul style="list-style-type: none"> ●大分都市広域圏との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・大分市、別府市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市、日出町の7市1町による「大分都市広域圏」の活動推進【企画課】 ・広域圏6市のごみを処理する新環境センターの整備【清掃施設課】 ・大分都市広域圏環境部会における「特定外来生物の広域防除」、「資源循環型社会の形成」についての連携【環境対策課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・4月に「デジタル部会」を発足、5月に「第2期未来創造塾」を開講、11月に「大分都市広域圏ビジョン会議」と「大分都市広域圏推進会議」を開催。 ・都市広域圏域内の各自治体が抱える課題は地域の特性により異なっており、各自治体との調整が難航する事案もある。今後、ますます広域連携が主流となり広域連携事業が増えていくが、関係自治体との調整や、事業の進捗状況の把握など、中心市である大分市のかじ取りがますます重要となってくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・令和4年度中に「(仮)図書館相互利用部会」を設置予定 	P41
	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺自治体との交流人口の増加 <ul style="list-style-type: none"> ・県内市町及び愛媛県の自治体との連携・交流の推進【企画課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・5月と10月に愛媛・大分交流市町村連絡会議を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、広域連携と観光資源の優位性を活かした効果的な事業を実施することで、観光入込客数の増加を目指す。 	P42
	<ul style="list-style-type: none"> ●姉妹友好都市交流の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・文化交流や親善等を目的として結びついた姉妹友好都市との交流を促進【国際課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、人の往来を伴う交流の実施への見通しが立たないため、引き続きICT技術等を活用するなど、工夫を凝らしながら切れ目なく交流事業を実施していくほか、コロナ収束後を見据えた事業についても検討し、戦略的に姉妹友好都市間交流を推進していく。 	P42
13 企業・高等教育機関との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ●CSRとの連携 <ul style="list-style-type: none"> ・KDDI(平成30年度から)、コープおおいた、日産、あいおいニッセイ同和損保(令和元年度から)【企画課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・大塚製薬(株)と包括連携協定を締結した。 ・企業等と継続的に連携が続く環境づくりが課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P43
	<ul style="list-style-type: none"> ●大学等との包括連携協定事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・大分大学地域ブランディング、おおいた地域連携プラットフォームへの参画【企画課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・大学との連携においては、地域ブランディング授業を通して地域への愛着が増すよう支援し、学卒者の地元定着率の向上等に努めることが重要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P43
	<ul style="list-style-type: none"> ●その他企業・高等教育機関等との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ジェトロや中小企業基盤整備機構等と連携【創業経営支援課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・コロナ禍において海外事業の停滞・縮小を余儀なくされている企業もある中、オンライン商談会等への参加や越境ECサイトを活用した販売等に取り組む企業が増えるなど、販路開拓活動の手法にも変化が生じてきていることから、ジェトロや中小企業基盤整備機構等との連携を強化し、コロナ収束後の販路開拓活動再開に向けた準備を後押しするとともに、海外展開の意欲を喚起し、ウイズコロナ時代における積極的な海外展開をサポートしていくことが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施。ジェトロや中小企業基盤整備機構等の関係機関、おおいた産品等海外ビジネス促進協議会と連携し、定期的な会員企業間の情報共有・意見交換の場の提供、海外ビジネスセミナーや商談会の開催のほか、海外販路拡大に取り組む県内外の団体や企業との交流の場を創出する。 	P44
14 民間団体等との連携・協働の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●NPO等との協働の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・NPOや市民活動団体の設立・運営等に係る相談対応、運営基盤強化講座や意見交換会の開催、団体のネットワークづくり等の支援、「おおいたNPO博」の開催その他ライフパルでのNPOや市民活動団体に関する詳細な情報提供、情報発信【生活安全・男女共同参画課】 ・男女共同参画推進団体の登録団体の支援【生活安全・男女共同参画課】 ・大分市配偶者暴力相談支援センターにおけるNPO団体との連携【子育て支援課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・大分市に主たる事務所を構えるNPO法人の新規設立数:4団体(令和2年度:3団体)、市民活動・NPO運営基盤強化講座・ネットワーク会議:合計4回開催(令和2年度:4回)、おおいたNPO博出展団体数:27団体(令和2年度:24団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 	P45
	<ul style="list-style-type: none"> ●外郭団体等との連携による取組の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・大分市高崎山管理公社と連携した入園客誘致【観光課】 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度以降は市が責任を持って直営で管理運営を行っていくことから、隣接するうみたまごをはじめ、別大国道沿いにオープン予定の新たな道の駅や田ノ浦ビーチなど、周辺施設との連携をこれまで以上に強化していく必要がある。 		P46

3 安定的な行財政基盤の強化

(1) 業務手法等の見直し

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
15 業務執行方式の見直し	●ごみ収集運搬業務の見直し【清掃業務課】 ・平成18年度から順次民間委託化を行い、資源物等については蛍光管等を除くその全てを、可燃ごみ・不燃ごみについては、令和元年度末現在において、自治会ベースで87%を民間委託率を維持。	・継続実施 ・委託業者への監視・指導、ノウハウの継承、収集困難地域や災害時の対応ための行政責任を確保しながら、現行の委託率を維持。	・継続実施	P47
	●学校給食調理業務の見直し【教育総務課】 ・学校給食調理業務等の民間委託を行い、適正な職員配置を行う。	・継続実施	・継続実施 ・令和4年度に新たに1校に導入予定。	P47
	●学校主事業務の見直し【教育総務課】 ・学校主事業務支援室を活用したエリア体制に基づき適正な職員配置を行う。	・継続実施 ・正職員31名、非正規職員71名(計102名)の体制とした。(平成30年度:正職員44名、非正規職員58名 計102名)	・継続実施 ・学校主事業務について、各エリア内の拠点校1校に配置している学校主事業務支援室を活用するなかで、適正な職員配置を行う。	P48
16 公用自動車の見直し	●軽四輪公用自動車のリース化 ・市所有の軽四輪公用自動車のリース化推進【管財課】	・継続実施 ・356台中314台がリース(上下水道局除く)88.2%(令和2年度88%)	・継続実施	P49
	●公用自動車の効率的な運用・管理【管財課】	・継続実施。稼働回数:4.5%減	・継続実施	P49
17 公共工事の品質の確保等	●総合評価落札方式の活用【契約監理課】	・継続実施。実績13件(土木8件、建設5件)(全体433件) ※(令和2年度:14件、令和元年度:18件)	・継続実施。目標年20件	P50
	●入札・契約事務における電子化の推進【契約監理課】 電子納品、物品等の電子入札、電子申請の導入に向けた調査研究	・継続実施	・継続実施	P50
	●その他公共工事の品質の確保等【契約監理課】 ・発注時期の平準化への取組	・継続実施。実績 債務負担行為(ゼロ市債)の活用による第4四半期の工事前倒し発注による発注時期の平準化:12件	・継続実施	P51

(2) 公共施設等のマネジメントの推進

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
18 公共施設等の総合的なマネジメントの推進	●全庁的な体制による計画の推進【公共施設マネジメント推進室】 ・大分市公共施設等総合管理計画の推進	・継続実施	・継続実施	P52
	●施設情報の一元化・共有化【企画課】 ・固定資産台帳等の会計情報等の活用(企画課) ・公共施設白書	・継続実施	・継続実施	P52
19 計画的保全による公共施設等の長寿命化	●公共施設等の計画的・効果的な維持保全 ・公共建築物の目標耐用年数を80年とする長寿命化改修を推進【公共施設マネジメント推進室】	・継続実施 ・コロナ禍において、長寿命化等に伴う予算の平準化(案)や個別施設計画の通りに長寿命化に必要な予算が確保できるかが課題である。	・継続実施	P53
	●市営住宅の計画的な保全改修の実施 ・大分市公営住宅等長寿命化計画に基づく公営住宅の保全改修工事の計画的な実施【住宅課】	・継続実施 ・敷戸東住宅(一部)、廻栖住宅を解体し、用途廃止を推進。 ・より受注につながりやすい入札制度(余裕期間制度)の活用を検討が課題	・継続実施	P53
	●教育施設の計画的な長寿命化の推進 ・大分市教育施設整備保全計画に基づく教育施設における長寿命化改修の実施【学校施設課】	・継続実施 ・別保小学校南校舎、森岡小学校本校舎等の長寿命化改修工事を実施。令和3年度効果額:37,082千円(建替えた場合との差額)	・継続実施。植田西中学校体育館について長寿命化改修工事を実施。	P54
20 公共建築物・プラントの保有量の最適化	●公共施設等の最適化の推進 ・施設更新時の最適化(集約化・複合化)の必要性の検討【公共施設マネジメント推進室】	・継続実施 ・老朽化が進行していた本神崎連絡所を、近隣の神崎中学校の余裕スペースに集約化する方針を決定	・継続実施 ・橋梁修繕工事を30橋、修繕設計業務を15橋実施予定。	P54
	●学校校舎の有効活用 ・育成クラブとしての活用を検討【子育て支援課】 ・廃校・廃園の利活用、各学校の余裕教室の活用を検討【学校施設課】	・継続実施。 ・桃園小の空き教室を育成クラブへ転用し、1教室35名の定員を確保することができた。	・継続実施	P55
			・継続実施。耐用年数を迎えた施設などの更新の際に、既存施設の必要性及び、同種の施設の集約化や他の施設との複合化等、公共施設の最適化を検討する。	P55

(3)健全な財政運営の推進

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版 ページ
21 効率的な予算編成	●プライマリーバランスの確保【財政課】	・継続実施 ・令和2年度決算において48億円の黒字、令和3年度当初予算編成において5億円の黒字を確保。 ・今後、新環境センターの整備等に伴い、投資的経費の増加が見込まれていることから、プライマリーバランスや市債残高などの各種財政指標にも留意しながら、健全な財政運営を行っていく必要がある。	・継続実施。金池小学校施設整備事業や新環境センター整備事業等に係る市債の大幅増により、令和4年度当初予算編成において、プライマリーバランスの黒字が確保できなかったが、今後とも健全な財政運営に努めていく。	P56
	●分権型予算制度の活用【財政課】	・継続実施	・継続実施	P56
22 財政状況の把握と健全性の確保	●地方公会計制度による財務諸表の分析・活用 ・総務省が示す統一的な基準による連結財務書類4表の作成・公表【財政課】	・継続実施	・継続実施	P56
	●健全化判断比率の健全性の確保 ・決算に係る健全化判断比率の4指標の公表【財政課】	・継続実施	・継続実施	P57
	●中期財政計画など財政状況の公表 ・財政状況を見通す「財政収支の中期見通し」の作成・公表【財政課】	・継続実施	・継続実施	P57
	●分かりやすい予算・決算情報の提供 ・本市の予算及び決算の状況について公表【財政課】	・継続実施	・継続実施	P57
	●その他財政指標の健全性の確保【財政課】 経常収支比率や公債費比率の公表	・継続実施。令和2年度決算に係る経常収支比率は前年度より0.7ポイント上昇、公債費比率は0.2ポイント低下	・継続実施	P57
23 地方債の効率的活用	●利子軽減に向けた借入条件の設定 ・金融機関と協議のうえ、10年後の利率見直しを行うことによる低利での借入を行う【財政課】	・継続実施	・継続実施	P58
	●住民参加型市場公募地方債の発行 ・住民参加型市場公募地方債制度の導入検討【財政課】	・継続実施	・継続実施	P58
24 市税の安定的確保	●口座振替の推進【納税課】	・継続実施。実績:6,796件(令和2年度末:7,157件)	・継続実施	P58
	●滞納整理の強化 ・財産調査、財産差押、インターネット公売【納税課】	・継続実施。財産差押件数:2,828件(令和2年度:2,245件)、インターネット公売での落札による充当額:1,891,284円(令和2年度:127,350円) ・新型コロナウイルス感染症による特例猶予が終了したことにより、今年度の差押件数は従前に戻り、インターネット公売による充当額も増加するなど、収納率は上昇する見込みである。今後も、現状に即した取組を行うなかで収入確保に努めていく。	・継続実施	P59
	●特別徴収の推進 ・特別徴収未実施事業所への依頼文書の発送や大分商工会議所等の県内経済関係団体への協力依頼【市民税課】	・継続実施	・継続実施 ・令和5年度より特別徴収一斉指定のお知らせ、一斉指定する旨の予告通知書の発送	P59
25 受益者負担の適正化	●使用料・手数料の見直し【財政課】	・継続実施	・継続実施	P60
	●その他受益者負担の見直し	・継続実施	・継続実施	P60
26 特別会計の健全化	●各種特別会計の健全化 ・国民健康保険特別会計【国保年金課】 ・介護保険特別会計【長寿福祉課】 ・農業集落排水事業特別会計【生産振興課】 ・公設地方卸売市場特別会計【大分市公設地方卸売市場】	・継続実施 ・特定健康診査及び特定保健指導の受診勧奨やジェネリック医薬品の普及促進に努め、医療保険財政の削減と患者負担の軽減を図るなか医療費の適正化に取り組んだ。収納対策については、文書や電話による納付催告を行い、納付困難な場合の納付相談や分割納付による自主納付を促すとともに、滞納処分の実施などにより保険税の収納率向上に努めた。(国民健康保険特別会計)	・継続実施 ・被保険者資格の適用適正化対策と保険税の収納対策、特定健康診査の受診率や特定保健指導の実施率の向上など、国民健康保険事業の財政健全化に向けた各種取組(国民健康保険特別会計) ・介護保険料収納員による訪問徴収・納付指導強化、口座振替の推奨(介護保険特別会計) ・口座振替の推奨(農業集落排水事業特別会計) ・空き施設の解消、施設の有効化(公設卸売市場特別会計)	P61 P62

4 合理的・効率的な事業手法による行政運営

(1) 業務の効率化等の推進

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版 ページ
27 行政事務の効率化	●外部監査制度の活用【人事課】	・継続実施	・継続実施	P63
	●行政手続簡素化3原則の徹底 ・各種事務の押印見直しや、行政手続のオンライン化に関する対象業務の検討等、行政サービスのデジタル化の進展に向けた取組【行政改革推進室、情報政策課】	・パソコンやスマートフォンからインターネットを利用して、大分市への各種申請や届出を行うことができるオンライン申請を導入した。	・継続実施 ・オンライン申請導入効果の高い業務から、順次導入について取り組みを行い、行政事務の効率化・簡素化を進める。	P63
	●情報システムの最適化の推進【情報政策課】	・継続実施	・計画終了後に調達を予定しているシステムについても、引き続き最適化の推進を進める。 ・庁内では大分市情報システム標準化手順書に基づき、引き続き対応を進めていく。	P64
	●エコ・オフィス運動の推進 ・公文書電子化の推進【総務課】 ・地球温暖化対策実行計画、エコ・オフィス運動【環境対策課】 ・消防局でのペーパーレス化【消防局総務課】	・継続実施。公文書電子化率;84.26%(2月末現在(令和2年度: 81.50%) ・市役所内部の事務処理において電子化率は微弱ながらの上昇傾向にはあるが、秘匿性の高い個人情報を取り扱う事務や職員の技術的な苦手意識や知識不足等により電子化が進まない事例もある。	・継続実施	P65
	●BPR手法を活用した業務改革の推進 ・市役所における業務のうち、機械的・定型的な業務へRPAなどICTを活用し、抜本的な効率化を図る【行政改革推進室、情報政策課】	・継続実施 ・RPAは、6課8業務にて新規開発を実施、このうち3課4業務についてはAI-OCR(RPAでの自動処理をより効率的にするために、手書きを含む帳票内容をデータ化するツール)と併せて運用する。 ・RPAの導入にあたっては、現行業務のプロセスの一部を置き換える手法では、期待された業務削減効果が得られない場合もあり、まずは既存の業務プロセスを抜本的に見直す必要がある。	・継続実施 ・RPAの導入について、適用業務の募集を行い、導入効果の高い業務に対して新規開発を検討する。	P66
	●その他行政事務の見直し ・内部手続に係る押印の見直し【行政改革推進室】	・行政手続の押印見直しに準じて、会計手続・人事手続などの行政の内部手続についても、「大分市における押印の見直し方針」に基づき、見直しを実施。内部手続における見直し率は、約87%	・継続実施 ・押印廃止を契機として、内部事務について業務フローの抜本的見直しやシステムの再構築等の業務改革を推進し、行政事務の効率化を図っていく。	P66
28 事務事業の整理・合理化	●行政評価制度の活用 ・市が行う施策・事務事業について必要性、有効性等の観点から評価・検証【企画課】	・継続実施。全事務事業を対象に事業の必要性、有効性、効率性、公平性の観点から総合的に評価し、翌年度予算へ反映。(令和4年度予算への反映効果額:約78,000千円) ・各様式及び提出資料の見直しを行い、職員による一連の事務事業評価の負担軽減に向けた事務改善を実施する必要がある。	・継続実施。一連の評価における様式の見直し等を行い、評価作業の事務負担軽減を図る。	P67
	●各種補助金・負担金の見直し【財政課】	・継続実施	・継続実施	P67
	●管理運営経費の縮減 ・市有施設の電力調達に際して競争入札を実施し、コスト削減を図る【管財課、学校施設課ほか】	・継続実施。市役所本庁舎、鶴崎市民行政センター、大分市葬斎場、公民館、小・中学校など計124施設について電力調達に係る入札を実施。従来の方式での契約と比較して、年間約237,928千円(削減率39.0%)の経費削減効果が見込まれる。	・継続実施。21年度の成果及び新電力市場の動向を注視し、他の市有施設への新電力導入の展開について検討する。	P68

(2) 効率的な手法による財源の確保

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
29 自主財源等の確保の促進	●ネーミングライツの導入 ・市有施設に係るネーミングライツの導入の検討【管財課、施設所管課】	・継続実施。 ・令和3年度契約 ① 駄原総合運動公園内施設(球技場・テニスコート・相撲場・トレーニング施設) 通称名:豊後企画フィールド・テニスコート・相撲場・ワークアウト 契約期間:令和4年4月1日～令和9年3月31日 契約金額:2,525万円 ② 大分市菅陸上競技場及び津留運動公園(自由広場・テニスコート) 通称名:ジェイリース スタジアム・スクエア・テニスコート 契約期間:令和4年4月1日～令和9年3月31日 契約金額:4,750万円 ・本市におけるネーミングライツ導入事例は全て市が施設を選定し、金額や契約期間等を設定したうえで募集する「施設等特定募集型」であり、民間事業者等から対象施設を募集する「施設等提案募集型」の導入事例がない。	・継続実施。市が所有する施設の新設・リニューアル等に際し、ネーミングライツを導入するよう施設所管課へ働きかけるとともに、「施設等提案募集型」の応募を増やすため、他都市に照会を行い、提案実績のあった都市に対して聞き取り等を行うことにより、提案募集型を増やすための手法等を調査する。	P69
	●広告料事業収入等の確保 ・庁舎内モニター、壁面及び納税通知書の封筒等を活用した広告料収入の確保【管財課、税制課、市民課】	・継続実施 ・庁舎内壁面広告とバナー広告については、新型コロナウイルスの影響もあり、収入額が減少傾向にある。	・継続実施	P70
	●滞納債権管理の適正化【納税課】	・継続実施	・継続実施	P71
	●クラウドファンディング制度の活用【企画課】	・継続実施	・継続実施	P71
	●ふるさと納税制度の活用【商工労政課】	・継続実施 ・4月より「ふるなび」「大分市特設サイト」、10月より「さとふる」に掲載開始、寄附額の向上と提供事業者の販路拡大に寄与した。 ・寄附金額は975,528千円、返礼品数は635品。	・継続実施。返礼品数をさらに増やすと共に、在庫切れせず安定供給可能な人気返礼品の掘り起しに努める。30品目の定期便をさらに増やし、寄附単価の向上を目指す。	P72
●公有財産の売却及び有償貸付の促進【管財課ほか】	・継続実施	・継続実施	P72	

(3) 民間活力の積極的活用

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
30 PPP/PFI等の導入推進・活用	●多様なPPP/PFI手法等の活用 ・事業規模の大きな公共施設等の整備に際しては、PFI等の導入可能性の検討を行う【公共マネジメント推進室ほか】	・「西部海岸憩い交流拠点施設整備事業」、「新環境センター施設整備事業」及び「大在東小学校」のプロジェクトチームを設置。 地域プラトホームの活用など、地場企業がPPP/PFI事業に参画しやすい環境や体制を検討していく必要がある。	・継続実施	P73
	●指定管理者制度の活用【行政改革推進室、各施設所管課】 ・制度導入済の施設について現地確認や毎月のモニタリングを行う中で、業務の実施状況に応じて助言・指導を実施	・継続実施 ・新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受け、利用料金収入が減少した施設に対し指定管理料の変更を行ったが、影響が長期化する中、令和4年度においても各施設の状況を注視する必要がある。	・継続実施	P74

(4) 公営企業における健全な行財政運営の推進

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
31 公営企業における健全経営の推進	●お客様意識調査の活用【上下水道局経営企画課】 ・大分市水道事業に関する市民意識調査の実施(隔年)	・継続実施。	・継続実施。令和3年度に実施した水道事業に関する市民意識調査の結果を分析して、事業を推進するうえで有効な施策を検討していく。	P75
	●窓口サービスの利便性向上【上下水道局営業課】 ・複数の窓口の一元化について検討	・継続実施 ・水道の給水審査班と給水検査班を統合し、窓口を統一した。	・継続実施	P75
	●経営診断結果の活用【上下水道局経営企画課】 ・経営指標の実績についての評価結果を次年度以降の事業経営に反映	・継続実施	・継続実施	P76
	●人事評価制度の活用【上下水道局総務課】	・継続実施 ・人事評価においては評価者ごとの評価のバラツキを防ぐとともに職員との効果的な面談を意識する必要がある。	・継続実施	P76
	●公共施設等のマネジメントの推進【上下水道局経営企画課】 ・基幹管路の耐震適合率の向上に取り組む。ストックマネジメント計画に基づき施設の改築を実施	・継続実施。	・継続実施。	P77
	●公共工事のコスト縮減対策の継続的な実施【上下水道局総務課】 ・上水道と下水道で同時に設計が可能な委託業務を一括して発注 ・下水道について、DB方式等を検討し、経済性の高い下水道整備をさらに促進する	・継続実施	・継続実施	P78
	●グループ制の活用【上下水道局総務課】	・継続実施 ・複雑化・多様化する市民ニーズに対応し、所属長の権限で業務量の均一化や事務処理の迅速化を図るグループ制の有効活用を促進する必要がある。	・継続実施	P78
	●プロジェクトチーム等の活用【上下水道局総務課】	・継続実施 ・事業を取り巻く社会経済情勢の変化に対応し、新たに生じる経営課題に迅速かつ的確に対応していくため、従来の組織・機構にとらわれずプロジェクトチーム等の活用を弾力的に図り、組織の活性化に取り組んでいく必要がある。	・継続実施	P79
	●職員の適正配置【上下水道局総務課】 ・職場ごとの課題を把握し、適正配置に努めた。 ・職員採用試験の充実・強化及び若手職員の育成	・継続実施	・継続実施	P79
	●給与水準の適正化【上下水道局総務課】	・継続実施 ・給与カット及び退職手当の調整率の引き下げ等を実施。	・継続実施	P80
	●人材育成基本方針の推進【上下水道局総務課】	・継続実施	・継続実施	P80
	●働きやすい職場環境づくり(働き方改革の推進)【上下水道局総務課】 ・年休取得推進、時間外勤務縮減の取組	・継続実施	・継続実施	P81
	●借入利率を考慮した借入期間の設定【上下水道局経営企画課】 ・水道事業会計における企業債償還に係る据置期間を短縮することにより、支払利息の削減を図る	・継続実施	・継続実施	P81
	●滞納整理の強化【上下水道局営業課】 ・水道料金及び下水道使用料について滞納者への指導等を実施	・継続実施	・継続実施	P81
	●公有財産の有効活用【上下水道局経営企画課】 ・上下水道局が所管する普通財産で、行政財産への転用が見込まれないものにつき、売却を実施	・継続実施。売却:1件、売却額;1,200千円	・継続実施	P82
	●水道水の有効率の向上【上下水道局水道維持管理課】 ・配水管更新や漏水調査を行い、漏水箇所を修繕することで有効率の向上を図る	・継続実施。年間409,127m ³ の漏水量の防止が図られた。	・継続実施	P82
	●水道施設の維持管理コストの削減【上下水道局浄水課】 ・施設の更新時等に省エネ効果の高い設備を導入するなどして維持管理コストの削減を図る	・継続実施	・継続実施	P82
	●公共ますへの早期接続の促進【上下水道局営業課】	・継続実施	・継続実施	P83
	●他の公共工事との同時施工【上下水道局水道維持管理課、下水道整備課】 ・効率的・効果的な施工及びコスト削減のため、可能な限り他の公共工事との同時施工を図る	・継続実施。同時施工実績;60件、効果額161,090千円	・継続実施	P83
	●多様な事業手法の活用【上下水道局経営企画課、下水道施設管理課】 ・民間活力を導入するなど多様な事業手法を導入し、財源の確保を図る	・継続実施。	・継続実施	P84
●改善を継続する職場づくり【上下水道局経営企画課】 ・研究発表等を通じて業務改善意欲の向上と職員のスキルアップを図る	・継続実施	・継続実施	P84	

5 職員の意識改革と組織体制の強化

(1) 職員の能力向上と意識改革

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
32 人材の育成	●人材育成基本方針の推進【人事課、職員厚生課】	・継続実施	・継続実施	P85
	●人事評価制度の活用【人事課】	・継続実施	・継続実施	P86
33 働きやすい職場環境づくり(働き方改革の推進)	●職員の働き方改革の推進【人事課、職員厚生課】 ・令和元年4月から「大分市職員働き方改革推進プログラム」を施行	・継続実施 ・保健所における週休日振替・休日代休制度の試行実施(コロナによる業務増への対応)、情報政策課における時差出勤の試行実施 ・市民税・県民税の特別徴収及び普通徴収賦課業務について、徴税吏員(正規職員)以外の者が処理できる一部の業務を民間委託。(令和3年10月～令和5年9月)	・継続実施	P87
	●ストレスチェックの活用による職場環境の改善【職員厚生課】	・継続実施、職員のストレスチェック受検割合:94.2%(※令和2年度:94.1%) ・第5次大分市職員メンタルヘルス対策推進プランを策定	・継続実施	P88
	●長期療養職員復職サポート制度の活用【人事課】	・継続実施、復職サポート検討委員会実施回数:7回、対象人数のべ9名	・継続実施	P88
	●女性職員の活躍に向けた取組の推進【人事課、職員厚生課】 ・令和2年4月から「大分市職員活躍推進プラン」を施行し、女性活躍・子育て支援を一体的に推進 ・消防局における女性の採用促進【消防局総務課】	・継続実施、課長補佐級以上の女性職員数:162名(※令和2年度:148名、令和元年度:144名) ・消防局における女性職員数の割合1.6%	・継続実施	P89

(2) 組織体制の強化

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版ページ
34 人材の確保	●職員採用に係る戦略的な採用活動等の充実 ・時代の要請に応じた試験内容の見直し、採用に係るPRの強化、戦略的な採用活動などにより、高い資質と意欲を有する人材の確保を推進。 【人事課】	・継続実施。 ・事務職(経験者)として民間等で5年以上の経験を有する者を対象とした選考試験を新たに実施 ・受験者数の減少傾向に対する対策が課題	・継続実施	P90
	●多様な雇用形態の活用による専門性の高い人材等の確保 ・経験者採用、任期付職員制度など多様な雇用形態の活用による行政事務の専門化・高度化に対応できる人材の確保【人事課】 ・再雇用対象者の効果的な活用【消防局総務課】	・継続実施。 ・事務職、事務職(情報)、獣医師の経験者選考試験を実施 ・スクールソーシャルワーカー、幼稚園等の任期付職員採用試験を実施	・継続実施	P91
	●障がいのある人の活躍促進【人事課】	・継続実施 ・4月から選考試験による1名及び会計年度任用職員として軽作業事務を行う知的障がい者、精神障がい者を採用 ・障がい者雇用率は、2.76%	・継続実施	P92
35 職員配置と給与水準の適正化	●職員の適正配置【人事課】	・継続実施 ・新型コロナウイルス感染症の影響で業務量の増加した職場への人員増加措置。	・継続実施	P93
	●給与水準の適正化【人事課】	・継続実施 ・給与カット及び退職手当の調整率の引き下げを実施。単年度効果額:228,000千円	・継続実施	P94
36 最適な組織体制の構築及び弾力的な組織運営	●新たな行政需要に迅速かつ的確に対応する組織体制の構築【人事課】 ・機構改革等による最適な組織体制の構築	・継続実施	・継続実施	P95
	●グループ制の活用【人事課】	・継続実施	・継続実施	P95
	●プロジェクトチーム等の活用【人事課】	・継続実施	・継続実施	P96

(3) 危機管理の強化と職員の資質向上

推進項目	取組(推進プログラム)	令和3年度実績及び課題	令和4年度計画	冊子版 ページ
37 組織マネジメントの強化及び透明性の向上	●内部統制体制の整備【関係各課】	・継続実施	・継続実施	P97
	●個人情報保護制度の充実【情報公開室】	・継続実施	・継続実施	P97
	・個人情報保護制度についての市民への啓発(市報、ホームページ、リーフレット配布)及び職員研修の実施			
	●情報セキュリティ対策の充実【情報政策課】	・継続実施	・継続実施	P98
	・「大分市情報セキュリティポリシー」の適切な運用	・ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)の認証を取得	・国のガイドライン改定に伴う「大分市情報セキュリティポリシー」の改定	P98
	・職員研修、IMFS(情報セキュリティマネジメントシステム)の認証取得に向けた取組			
	●危機管理体制の強化【防災危機管理課】	・継続実施	・継続実施	P98
・「大分市危機管理基本方針」に基づく危機事象ごとの個別マニュアルの整備(作成及び見直し)の推進	・個別マニュアル 新規作成 1件、修正 11件			
●公用車の事故防止【管財課】	・継続実施	・継続実施	P99	
・職員研修、交通安全講習会、「安全運転ニュース」や「KYTシート」の発行				
●ホームページ等の活用【広聴広報課】	・継続実施	・継続実施	P100	
・市民へ効果的に情報提供を進めるためのホームページの活用に係る職員研修の実施				
●戦略的広報による情報の提供【広聴広報課】	・継続実施	・継続実施	P100	
・広報戦略会議や職員研修を通じた戦略的な広報に向けた取組				
38 改善を継続する職場づくり	●職員からの提案制度の活発化【企画課】	・継続実施	・継続実施	P101
	●カイゼン運動のさらなる推進【行政改革推進室】	・継続実施	・継続実施	P101

■『大分市行政改革推進プラン2018』の数値目標に係る取組状況(令和3年度改善効果額実績)

(単位：千円)

項目番号	推進項目	推進プログラム	平成30年度実績額(A)	令和元年度実績額(B)		令和2年度実績額(C)		令和3年度実績額(D)		合計(A+B+C+D)
				うち累積効果分を除いた額	うち累積効果分を除いた額	うち累積効果分を除いた額	うち累積効果分を除いた額			
15	業務執行方式の見直し	・学校給食調理業務の見直し ・学校主事務の見直し	40,862	72,848	15,480	85,983	10,778	113,939	25,805	313,632
16	公用自動車の見直し	・軽四輪公用自動車のリース化	972	1,501	529	1,986	485	2,310	324	6,769
19	計画的保全による公共施設等の長寿命化	・公共施設等の計画的・効果的な維持保全 ・教育施設の計画的な長寿命化の推進 ・橋梁等の計画的な長寿命化の推進	69,506	143,836	74,330	189,822	45,986	245,091	55,269	648,255
20	公共建築物・プラントの保有量の適正化	・学校校舎等の有効活用	127,750	93,000	93,000	0	0	23,250	23,250	244,000
26	特別会計の健全化	・各種特別会計の健全化	50,000	52,768	52,768	100,153	100,153	100,000	100,000	302,921
28	事務事業の整理・合理化	・行政評価制度の活用 ・各種補助金・負担金の見直し ・管理運営経費の縮減 ・その他事務事業の見直し	231,862	453,069	418,280	600,439	499,721	644,305	486,376	1,929,675
29	自主財源等の確保の促進	・ネーミングライツの導入 ・広告料事業収入等の確保 ・滞納債権管理の適正化 ・ふるさと納税制度の活用 ・公有財産の売却及び有償貸付の促進	224,306	190,756	167,194	208,011	183,345	582,724	545,806	1,205,797
30	PPP/PFI等の導入推進・活用	・多様なPPP/PFI手法等の活用	132,308	170,843	153,151	127,081	90,159	48,491	7,347	478,723
31	公営企業における健全経営の推進	・公共工事のコスト縮減対策の継続的な実施 ・給与水準の適正化 ・借入利率を考慮した借入期間の設定 ・公有財産の有効活用 ・水道水の有効率の向上 ・水道施設の維持管理コストの削減 ・公共ますへの早期接続の促進 ・他の公共工事との同時施工 ・多様な事業手法の活用	157,313	280,491	201,523	339,004	227,162	415,130	225,501	1,191,938
35	職員配置と給与水準の適正化	・給与水準の適正化	396,000	310,000	310,000	247,900	247,900	228,000	228,000	1,181,900
合 計			1,430,879	1,769,112	1,486,255	1,900,379	1,405,689	2,403,240	1,697,678	7,503,610

改善目標額(H30~R4年度)	H30年度効果額(単年度)	R1年度効果額(単年度)	R2年度効果額(単年度)	R3年度効果額(単年度)	H30~R3年度効果額	H30~R3年度達成率(H30~R3年度効果額/目標額)
7,500,000	1,430,879	1,486,255	1,405,689	1,697,678	7,503,610	100.0%